

第6章 スケジュール

各施策の展開・実施については、以下のスケジュールを基本として推進を図ります。

また、多額の投資が必要となる水道施設に関する施策については、費用の平準化等による財政収支の均衡を図るため、「刈谷市水道事業経営戦略」による検討結果を踏まえつつ、以下の施設運用状況を勘案し、優先順位と実施時期を設定します。

- 対象となる施設の稼働年数や代替施設の有無
- 浄水場や各配水場相互のバックアップ機能の有無
- 大規模地震等で被災した場合における早期復旧の可能性（地理的条件、運用面等）
- 災害時に施設が停止した場合における市民生活や企業活動への影響

基本目標	主要施策		刈谷市水道事業ビジョン計画期間（10年）		次期計画期間
			前期	後期	
安全	自己水源（市水）の有効活用		取水施設の計画的な点検・清掃・修繕・更新（継続）		
	水質の安全性への対応		水質変化等に対応可能な浄水処理方法の検討		
	適切な水質管理		「水安全計画」による水質管理の実施（継続）		
強靱	水道施設及び管路に関する施策	浄水場・配水場	施設全般		適切な点検・維持管理の実施、運用期間の設定、計画的な更新（継続）
			水源浄水場	用地買収	施設更新
			一ツ木配水場	新設配水池築造1基	既設配水池耐震補強2基
			南部配水場	新設配水池築造1基	既設配水池耐震補強1基
			横根配水場		既設配水池耐震補強1基
	管路	重要給水施設管路	未耐震管路区間の布設替		
	その他の管路	適切な点検・維持管理の実施、運用期間の設定、計画的な更新（継続）			
持続	経営基盤の強化		水道事業経営戦略の策定・公表・見直し（継続）		
	運営体制の強化		民間業者への業務委託の継続・拡充（継続）		
			省エネルギー対策や施設規模の適正化（継続）		
			料金収入等の収益の増加や経費の削減（継続）		
			適正な人員人材の確保、技術力の継承（継続）		
			水道事業広域連携に関する調査・研究（継続）		
	事業の効率化		官民連携による経営効率化の調査・研究（継続）		
			ホームページやイベントでの水道事業PRの拡充		
	利用者への情報発信		ホームページやイベントでの水道事業PRの拡充		